

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL(0791)23-0800



HPのQRコード

通学路清掃

11月2日(水)放課後、穏やかな秋晴れの中、通学路の美化と地域の方々への感謝の気持ちを込めて今年度2回目の通学路清掃を行いました。

生徒会執行部を中心に、1・2年の美化委員・通学委員・風紀委員の生徒約80名が参加して行われました。今年度はコロナに負けて、感染対策にも配慮しながら行事を中止することなく実施できています。今日も参加者はマスクをして、無事に通学路清掃を実施することができました。



生徒会は校門前等を綺麗にできました



学校から南側の住宅前の溝をキレイに、国道2号線前まで頑張りました！

創立記念 国際理解講演会

真剣に取り組みことができました。最後に生徒会が清掃道具を片付け、大量のゴミをアルミ・スチール・ビンと燃えるゴミに分別してゴミ置き場に持っていき、無事終了することができました。



ゴミの分別を終えて生徒会で記念写真

11月9日(水)、国連CNGOの協会広報啓発事業/難民高等教育プログラム担当の芳島昭一様をお迎えし、「難民問題の現状とわたしたちができること」と題して、講演をしていただきました。(感染症対策のため、応接室から各教室へリモート配信をする形で講演会を実施) 世界中の難民の実態について、その数の多さ、生活ぶりなど具体的にわかりやすく教えていただきました。特に「想像してみよ



ライブ配信をする芳島先生



教室でライブ配信を通して講演を聞く生徒



う」という問いかけの中で、私たちと変わらない普通の生活を送っていた状態から難民になってしまっまでをリアルに説明していただいた。時に非常に胸が痛くなりました。「難民になりたくてなった人は誰もいない」という言葉が特に印象に残っています。また、わたしたちにできることとして①知ること・調べること②広めること・伝えること③支えること・募金に協力すること④寄り添うこと・自分が難民だったと考えてみる ことだと教えていただきました。50円で子供一人の命を救える栄養補助食品が購入できると聞き、たとえ少額でも役に立てることがあるとわかりました。



謝辞を述べる生徒



質問をする生徒



質問をする生徒

保健委員対象 食育講話

11月10日(木)放課後、相生市保健センター管理栄養士の三木由紀さんに食育講話をして頂きました。生活習慣を見直そうということ



で、BMIや適正体重の計算、摂取カロリーや食事内容の組み合わせや摂取の仕方等、短時間で色々な話を聞くことができました。また今回は、エナジードリンクについての話もありました。高校生だと勉強のお供や好きで飲んでいる人もいますが、カフェインが多く含まれており、安易に活用して多飲することはカフェインを過剰摂取することになり危険であることを教えていただきました。今回の話を日々の生活の中で思い出した時に、食生活を見直すきっかけになればと思います。

第44回 相高生フォーラム

11月16日(水)、午後、第44回相高生フォーラムが開催されました。コロナ第8波の影響もあり、ライブ配信での開催も考えられましたが、少し落ち着いてきた状況でもあるので、生徒間の距離を配慮した座席配置をとり、実施されました。相高生フォーラムは、毎年生徒会役員の基準弁論者1名と1・2年



最優秀賞の川上さん



優秀賞の松本さんと藪内さん

の代表3名計6名が、人権に関するスピーチを行う、いわゆる人権に関する弁論大会です。今年も自身の身近な出来事から、世界のことまで、社会で問題になっていること等幅広く取り上げられ、生徒自身も真剣に考えさせられる内容でした。結果は、最優秀賞が2年2組川上奈々さんの「言葉は刃物」、優秀賞が今年度は同点のため2名で、1年3組松本夕愛さんの「老人が暮らしやすい世界をつくるために」と、1年4組の藪内瞳さんの「今の世の中」でした。今年も、自分自身ならどうするかを考えさせられる素晴らしい「相高生フォーラム」でした。フォーラム審査の待ち時間に、今年度の英語スピーチコンテストに出場予定でしたが、修学旅行のため出場できなかった。2年3組片岡空良さんに「How we can support the nurses who support us (命を守る人を支えるために)」を皆の前で発表してもらいました。また、生徒指導部長より、自転車の交通事故の増加から来年度はヘルメット着用原則義務化のことや自転車悪質違反の厳罰化の例を挙げて講話がありました。